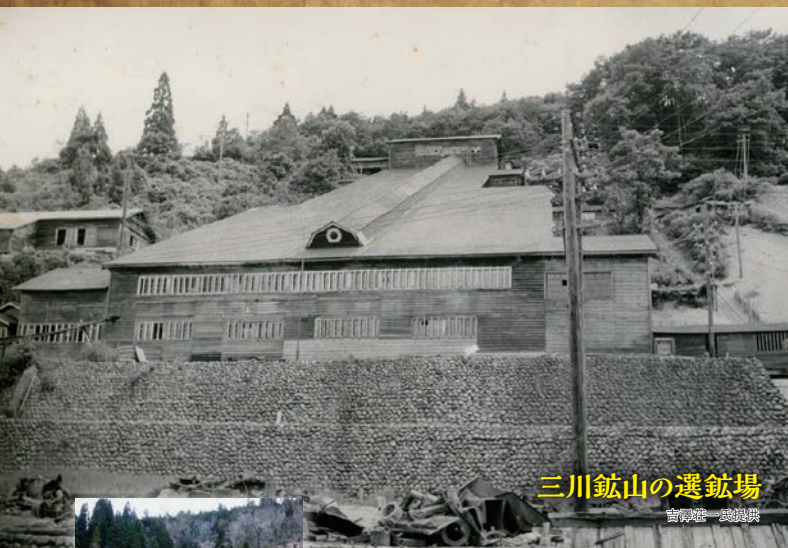


事前オプションツアーのご案内

三川鉱山&草倉銅山めぐり

右記フォーラムの開催に先立ち、阿賀流域の近代産業の事例を視察するため、上記鉱山巡りを事前開催します！



三川鉱山の選鉱場



吉澤荘一氏提供

阿賀町新谷の三川鉱山は、かつて大谷金山と呼ばれていました。戦前に日産コンツェルンに属する「日本鉱業(株)」が経営に参画して、多品種鉱山として昭和30年代まで操業が続けられました。



草倉銅山本山の光景

小澤崎敏氏提供

阿賀町鹿瀬の草倉銅山は古河財閥が最初に手がけた銅山で、その2年後に足尾銅山も操業します。草倉銅山は当初から産銅量が豊富で稼ぎも大きく、足尾銅山の初期の苦しい経営を支えていました。



山口冬人氏撮影

日時 2019年11月16日(土) 8:30~16:00 **集合** 道の駅「阿賀の里」(住所:阿賀町石間4301)

定員 40名 **料金** 1,000円(※昼食代) **条件** 右記フォーラムに参加すること

その他 荒天の場合は翌日(11/17)に順延します。なお、マイクロバスに乘車して鉱山近くまで向かいますが、小川を歩いて横断するほか、上り下りのある林道をかなりの距離歩きますので、なるべく体力や足腰などに自信のある方のみ申し込み願います。

(※申込方法の詳細は下記をご覧ください)

申込方法 **申込期限 ● 2020年3月19日(木) 17時まで**
(※事前オプションツアーに参加されたい場合 ● **2019年11月8日[金] 17時まで**)

- 下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・電話にて下記宛先までお申し込みください。
 - 参加者を抽選にて決定し、当落結果のお知らせは申し込まれた方全員に宛てて郵送します。
- なお、当落結果のお知らせが3月27日(金)(※事前オプションツアーに参加される場合は、11月15日[金])までに届かなかった方はお問い合わせ願います。

参加申込書



阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム(第9回)

※いただいた個人情報は、「地域再発見講座・阿賀野川ものごと」及び「阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム」の開催案内や実施、及び、「阿賀野川えとこだより」の送付を目的とした用途以外に使用することはありません。

フリガナ お名前		電話番号	※当日連絡が取れる携帯電話番号優先	
ご住所	〒	事前オプションツアーへの参加 (※希望に○)	参加する	参加しない

※事前オプションツアーは、小川を歩いて横断するほか、上り下りのある林道をかなりの距離歩きますので、なるべく体力や足腰などに自信のある方のみ申し込み願います。

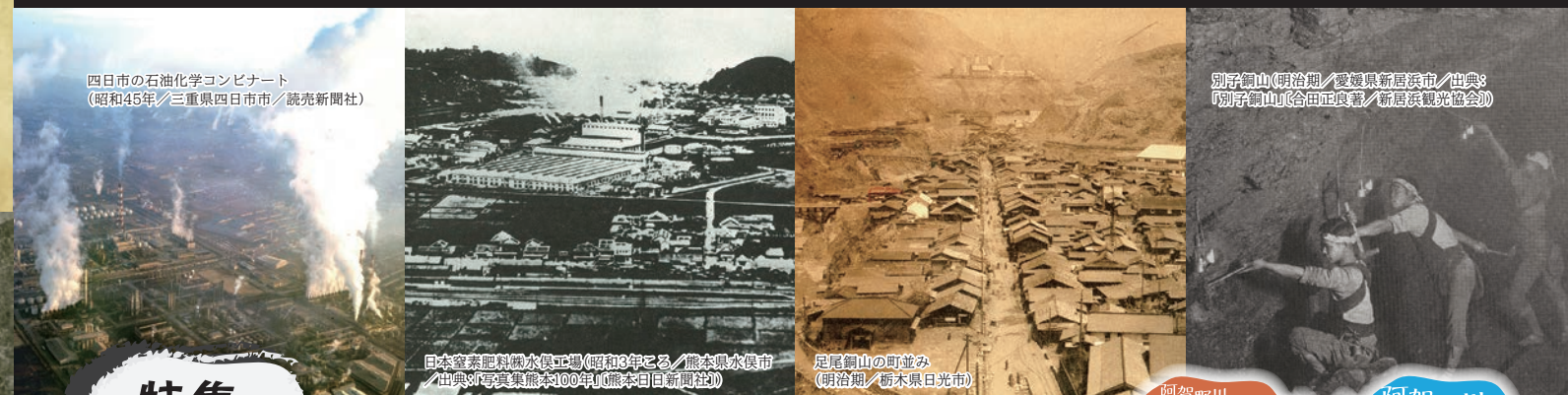
お問合せ・お申込み先



一般社団法人
あがのがわ環境学舎

TEL&FAX 0250-68-5424

✉ aganogawa@niigata.email.ne.jp



特集
2

貴重な写真でふりかえる

明治・大正・昭和の日本・近代産業ものがたり

財閥と鉱山、化学産業の台頭、そして石油の時代へ



阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム(第9回)

日時

2020年 **3/28** (土)
10:40~14:50 (開場10:00~)

会場

新潟市江南区文化会館
(新潟市江南区茅野山3丁目1-14)

定員

50名

料金

1,000円
(※昼食代)

(※申込方法の詳細は次ページをご覧ください)

日本の近代産業の変遷と阿賀流域における光と影をたどる

明治期の財閥が手がけた鉱山開発、大正期に台頭した電気化学産業、戦後の石油化学工業の隆盛。そして、その裏側で発生した様々な環境問題の数々。

こうした日本の近代産業の光と影の変遷を、貴重な写真とともに振り返った後、阿賀流域における近代産業の変遷についても地元識者の方々と意見交換を行います。

午後 13:00~14:50 阿賀流域の近代産業



出典:「新潟市のあゆみ・増補改訂版」



出典:「鹿瀬工場タイムス」



吉澤荘一氏提供



山口冬人氏撮影

午後は、阿賀流域でも栄えた鉱山を始めとする近代産業について、昔の貴重な写真の数々や事前オプションツアーの写真などを振り返りながら、地元識者の方々と意見交換を行います。

昼食

午前 10:40~12:00 日本の近代産業

豪華な粗食弁当



出典:「新潟市史第19巻通史編現代」(四日市市)



出典:「写真集熊本100年」(熊本日新聞社)



出典:「別子銅山」(合田正良著/新居浜観光協会)

午前は、明治・大正・昭和の時代に発展した日本の様々な近代産業の光と影について、明治期の日本の鉱山の様子などを始めとする貴重な写真の数々をもとに、皆さんと一緒に振り返ります。

主催 ● 新潟県 共催 ● 新潟市・阿賀町 後援 ● 五泉市・阿賀野市 企画・運営 ● あがのがわ環境学舎 一般社団法人 あがのがわ環境学舎